

Ⅱ ご み

1 概要

平成 29 年度におけるごみ処理フローシートは、図 2-1 のとおりである。

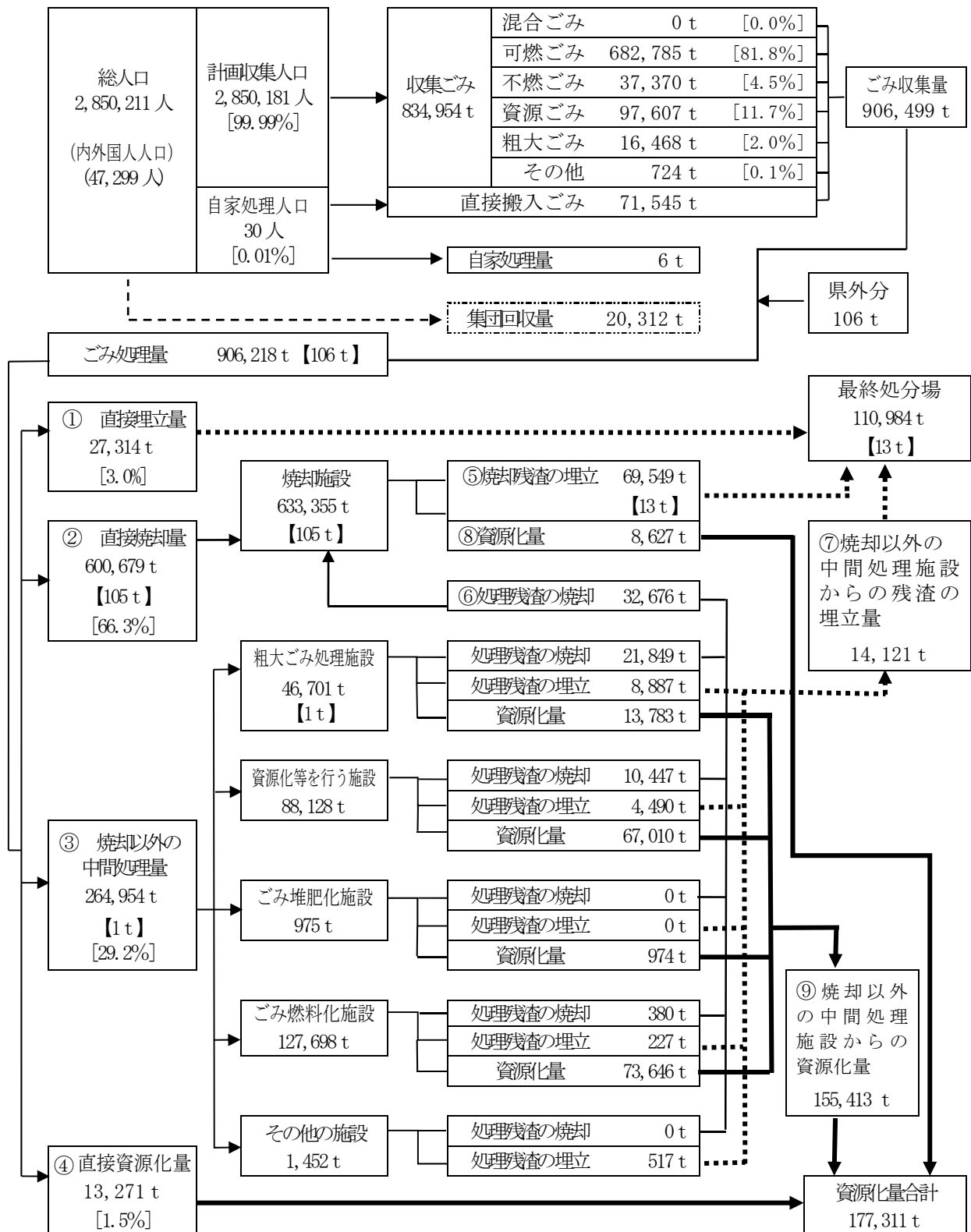


図 2-1 ごみ処理フローシート (平成 29 年度)

- (注) 1 県外分とは、愛媛県今治市からの受託分であり、処理量では【 】内に表記し、外数としている。
 2 その他の施設とは、焼却施設、粗大ごみ処理施設以外の施設で、資源化を目的とせず埋立処分のための破碎、減容化等を行う施設等をいう。
 3 計量値の差や水分の蒸発などの理由により、排出量と処理量は一致しない場合がある。
 4 端数処理のため、割合の合計が一致しない場合がある。

2 処理人口、分別状況及び収集処理手数料

(1) 処理人口

ごみ処理人口の推移は、表2-1及び図2-2のとおりである。平成25年度にほとんどが計画収集人口となり、自家処理人口は減少した。

表2-1 ごみ処理人口の推移（平成25年度～29年度）

（単位：人）

年度	区分	計画収集人口 (A)	自家処理人口 (B)	計画処理区域内人口 (A+B)
25		2,876,930	24	2,876,954
26		2,870,391	25	2,870,416
27		2,864,107	25	2,864,132
28		2,858,611	25	2,858,636
29		2,850,181	30	2,850,211

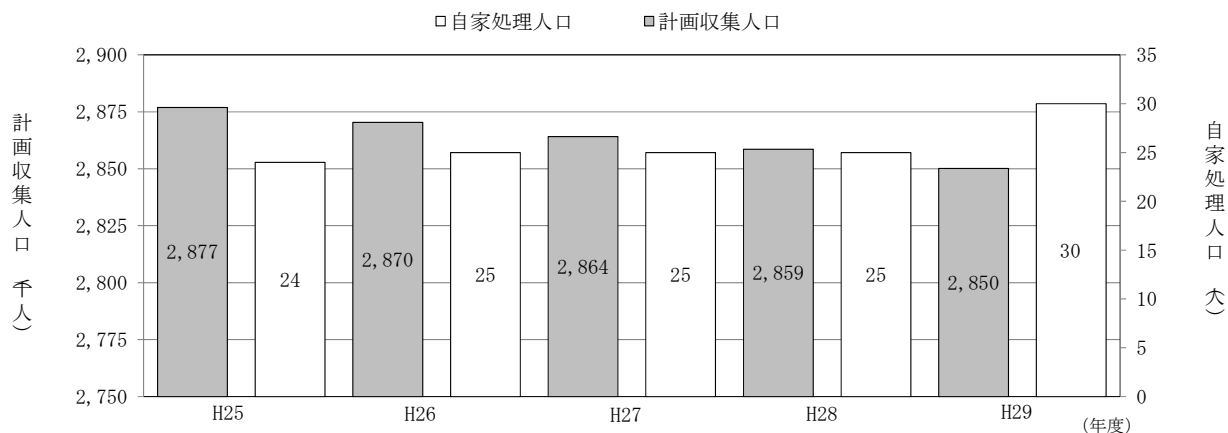


図2-2 ごみ処理人口の推移（平成25年度～29年度）

(2) 分別状況

ごみの資源化を促進するため、分別収集の取組が進められており、各市町におけるごみの分別収集の状況は、図2-3のとおりである。可燃、不燃、資源、粗大などと大きく分類した6種類分別や、資源ごみをさらに細分類し、22種類分別としている市町がある。

市町数

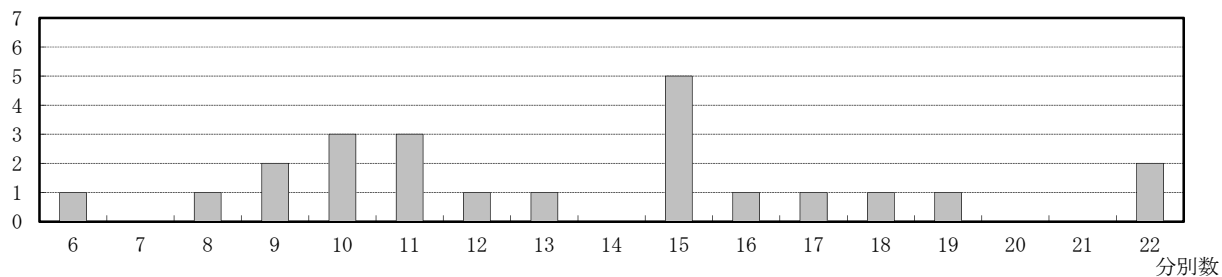


図2-3 各市町における分別収集の状況（平成29年度）

（注）分別数は、排出者がごみを排出する際に分ける必要のある数を計上している。例えば、資源ごみとして缶、びん、ペットボトルを分けて収集している場合、資源ごみの分別数は3を計上する。

(3) 収集処理手数料

各市町の生活系ごみ収集処理の有料化状況は、表 2-2 のとおりである。

平成 29 年度末で、生活系ごみの収集処理を有料化している市町は、23 市町のうち、可燃ごみが 12 市町、不燃ごみが 9 市町、粗大ごみが 11 市町である。また、排出者が直接搬入する生活系ごみを有料化している市町は、可燃ごみが 9 市町、不燃ごみが 8 市町、粗大ごみが 11 市町である。

また、事業系ごみの収集処理を有料化している市町は、可燃ごみが 22 市町、不燃ごみが 17 市町、粗大ごみが 15 市町である。

表 2-2 市町のごみ収集処理の有料化状況（平成 29 年度）

区 分			可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ (紙類)	粗大ごみ	そ の 他
有 料 化 市 町 数	生活系	収集ごみ	12	9	3	11	3
		直接搬入	9	8	3	11	4
	事業系	収集ごみ	22	17	12	15	10
		直接搬入	23	19	12	19	9

- (注) 1 有料化とは、市町等がごみ収集処理についての手数料を徴収する行為を指す。なお、手数料を上乗せせずに販売される一定規格のごみ袋（指定袋）の使用を排出者に依頼する場合には、有料化に該当しない。
- 2 直接搬入とは、排出者が直接処理施設に持ち込む場合を指す。
- 3 事業系ごみについて、収集許可業者が処理施設に搬入する際に市町等が手数料を徴収する場合は、収集ごみの有料化として取扱う。
- 4 有料化でない市町については、手数料を徴収しない場合と、市町において当該区分を収集しない場合がある。

市町別計画処理区域内人口、ごみの分別、収集運搬及び手数料の状況は、IV資料編の資料一表 7 及び表 8 に示すとおりである。

3 排出量

(1) 収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量

収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移は，表2-3のとおりである。

表2-3 収集形態別収集量，直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移（平成25年度～29年度）
（単位：t/年）

区分 年度	収集形態別収集量				直接搬入 ごみ	排出量 合計	自家 処理量	自家処理量を 含めた排出量
	直営	委託	許可	計				
25	188,293	363,153	297,179	848,625	73,786	922,411	4	922,415
26	175,881	370,561	304,869	851,311	66,910	918,221	4	918,225
27	173,509	367,898	309,295	850,702	69,666	920,368	5	920,373
28	157,391	370,229	310,365	837,985	68,141	906,126	5	906,131
29	149,882	375,952	309,120	834,954	71,545	906,499	6	906,505

（注）県外分は含まない。

(2) 1人1日当たりのごみ排出量

1人1日当たりのごみ排出量の推移は，表2-4及び図2-4のとおりである。1人1日当たりのごみ排出量は，平成12年度までの増加から転じ，平成13年度以降は漸次減少していたが，平成23年度は微増し，以降横ばいで推移している。また，全国平均と比較すると低い値になっている。

表2-4 1人1日当たりのごみ排出量の推移（平成25年度～29年度）
（単位：g/人・日）

年 度	25	26	27	28	29	全国平均 (平成29年度)
1人1日平均排出量	878	876	878	866	871	874

（注）1人1日当たりの排出量 = (排出量 (g) / (計画収集人口 × 365 又は 366 日))

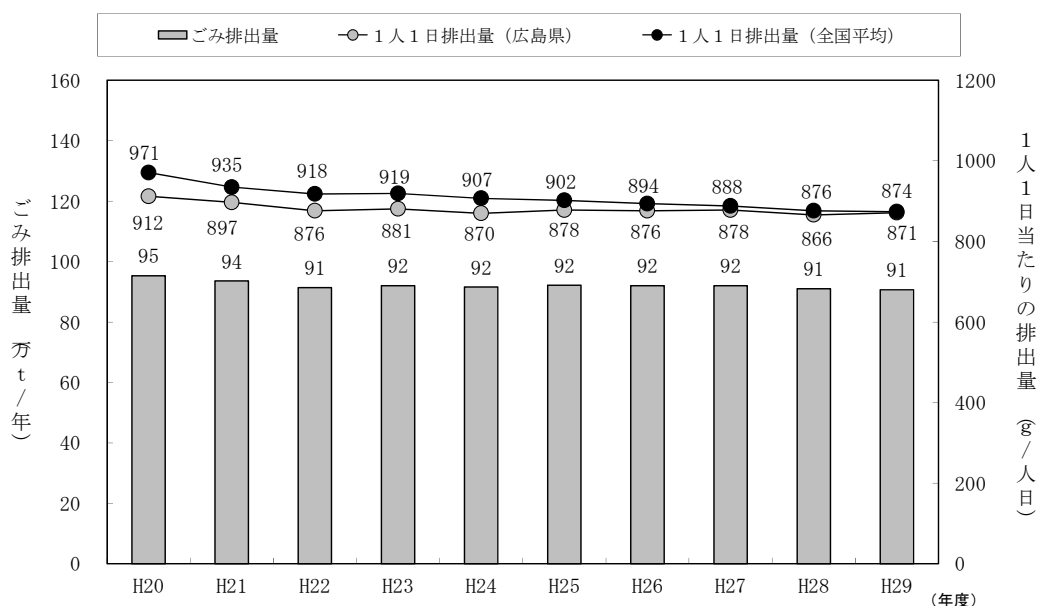


図2-4 ごみ排出量と1人1日当たりの排出量の推移（平成20年度～29年度）

(3) 生活系及び事業系ごみの排出量

生活系及び事業系ごみの排出量の推移は、表 2-5 のとおりである。平成 29 年度は前年度と比べ、生活系ごみ、事業系ごみ共に減少している。

表 2-5 生活系及び事業系ごみの排出量の推移（平成 25 年度～29 年度）

(単位：t/年)

年 度	25	26	27	28	29
生活系ごみ	584,648	575,116	572,229	558,765	558,669
事業系ごみ	337,763	343,105	348,139	347,361	347,830
合計(排出量)	922,411	918,221	920,368	906,126	906,499

(注) 県外分は含まない。

(4) 集団回収量

生活系ごみのうち、古紙類、空き缶など直接資源化が可能なものについては、市町等のごみ収集によらず、自治会などの住民団体による集団回収で収集され、資源化されているものもある。

平成 29 年度における集団回収量（集団回収のうち、市町等が用具の貸出、補助金等の交付等により市町等が関与（把握）しているものの量をいう。以下同じ。）は、20,312t であり、集団回収量を加味したごみの排出量は、926,811t（1 人 1 日当たり 891g）である。

集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移は、表 2-6 のとおりである。

表 2-6 集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移（平成 25 年度～29 年度）

(単位：t/年)

年 度	25	26	27	28	29
集団回収量	24,419	23,586	22,974	21,464	20,312
集団回収量を 加味した排出量	946,830	941,807	943,342	927,590	926,811
生活系	609,067	598,702	595,203	580,229	578,981
事業系	337,763	343,105	348,139	347,361	347,830
集団回収量を加味した 1 人 1 日あたりの排出量 (g/人・日)	902	899	900	887	891

(注) 1 集団回収量を加味した排出量 = (収集量) + (直接搬入量) + (集団回収量)

2 生活系・事業系の内訳において、集団回収量は生活系として計上した。

※ 国が公表する全国集計では、平成 17 年度分の公表時から、集団回収量を加味した排出量を「ごみ総排出量」と位置づけている。

市町別の収集量、直接搬入ごみ量、自家処理量、集団回収量及び収集形態別収集量は、IV 資料編の資料一表 9 及び表 10 に示すとおりである。

4 処理量

(1) 処理量の推移

平成 29 年度における県内のごみ処理量は 906,324t（愛媛県今治市からの受託分 106t を含む。）で、その内訳は、直接埋立量が 27,314t、直接焼却量が 600,784t（受託分 105t）、焼却以外の中間処理量が 264,955t、（受託分 1t）直接資源化量が 13,271t である。

以上の処理量の推移は、表 2-7 及び図 2-5 のとおりである。

表 2-7 ごみ処理量の推移（平成 25 年度～29 年度）

（単位：t/年）

年 度	直接埋立量	直接焼却量	焼却以外の中間処理量	直接資源化量	合 計
25	28,617	607,009	271,992	14,921	922,539
26	28,973	613,815	265,235	11,912	919,935
27	26,515	615,280	267,096	13,090	921,981
28	26,150	602,638	263,180	13,831	905,798
29	27,314	600,784	264,955	13,271	906,324

- (注) 1 数値には県外からの受託分を含む。
 2 可燃ごみを焼却施設へ運搬するために圧縮処理するものは、直接焼却量に含む。

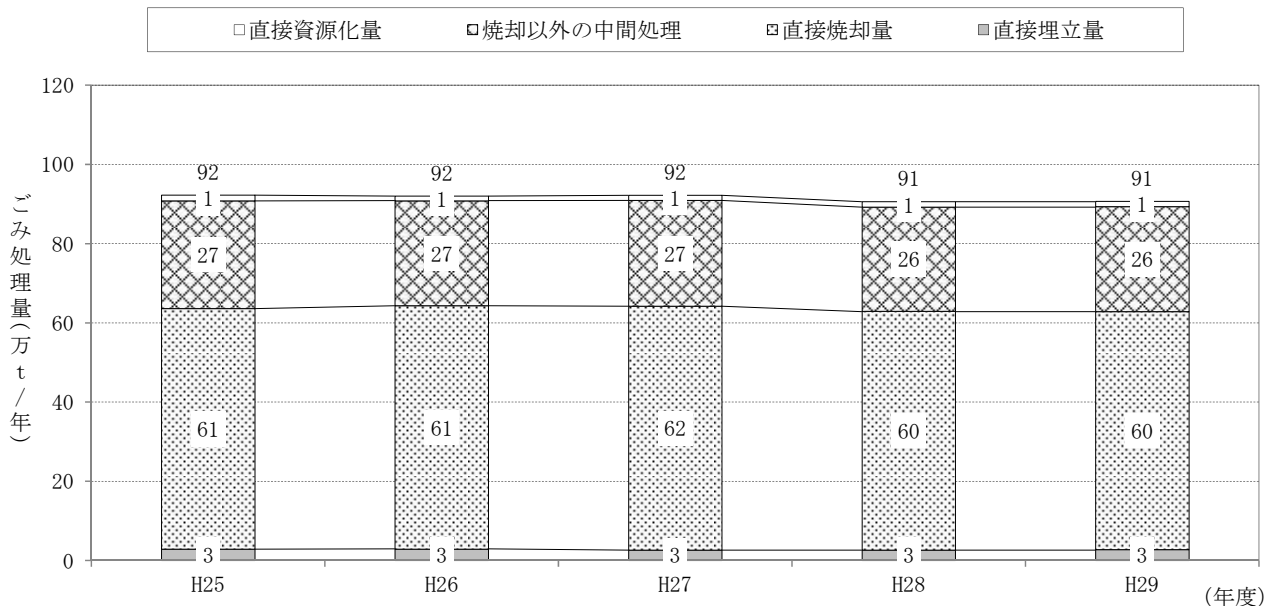


図 2-5 ごみ処理量の推移（平成 25 年度～29 年度）

(2) 処理方法別の処理量の推移

ごみ処理量を埋立量、焼却量及び資源化量の3種類に分類した場合の量の推移は、表2-8のとおりである。

直接埋立を行っていたごみは、分別資源化による減量化、可燃ごみの燃料化処理や焼却残渣の熔融処理、セメント原料化等による資源化などにより、平成15年度以降、埋立量が大幅に減少し、最近ではほぼ横ばいである。

また、直接焼却量についても、可燃ごみの燃料化処理の本格的な稼動により、平成16年度以降、大幅に減少し、最近ではほぼ横ばいである。

市町別の処理方法別の処理量は、IV資料編の資料一表11に示すとおりである。

表2-8 埋立量、焼却量及び資源化量の推移（平成25年度～29年度）

（単位：t/年）

区 分		年 度				
		25	26	27	28	29
埋 立 量	①直接埋立量	28,617	28,973	26,515	26,150	27,314
	⑤焼却残渣の埋立量	69,297	62,938	72,706	69,008	69,562
	⑦処理残渣の埋立量	20,619	14,036	14,545	13,338	14,121
	合 計	118,533	105,947	113,766	108,496	110,997
焼 却 量	②直接焼却量	607,009	613,815	615,280	602,638	600,784
	⑥処理残渣の焼却量	27,711	29,028	29,428	30,198	32,676
	合 計	634,720	642,843	644,708	632,836	633,460
資 源 化 量	④直接資源化量	14,921	11,912	13,090	13,831	13,271
	⑧焼却施設からの資源化量	8,673	9,912	9,466	9,060	8,627
	⑨焼却以外の中間処理施設からの資源化量	160,925	160,339	158,562	156,771	155,413
	合 計	184,519	182,163	181,118	179,662	177,311

- (注) 1 県外からの受託分を含む。
2 区分欄の番号は、7ページのごみ処理フローシートの番号と同一である。

5 ごみ処理施設の整備状況と処理実績

(1) 施設整備状況

本県におけるごみ処理施設の整備状況は、表2-9のとおりである。

平成29年度中に稼働実績がある焼却施設は、全部で22施設あり、機械化バッチ焼式が5施設、准連続焼式が6施設、全連続焼式が11施設ある。資源化等を行う施設は26施設、粗大ごみ処理施設は14施設、燃料化処理施設は7施設、保管施設は37施設ある。

表2-9 ごみ処理施設の施設数及び処理能力の推移（平成25年度～29年度）

区 分		年 度				
		25	26	27	28	29
焼 却 施 設	固定バッチ式（施設数）	0	0	0	0	0
	能力（t/日）	0	0	0	0	0
	機械化バッチ式（施設数）	7	7	6	6	5
	能力（t/日）	164	164	133	133	107
	准連続式（施設数）	7	7	7	6	6
	能力（t/日）	544	544	587	482	482
	全連続式（施設数）	10	10	10	11	11
	能力（t/日）	2,520	2,550	2,550	2,655	2655
	計（施設数）	24	24	23	23	22
	能力（t/日）	3,228	3,228	3,270	3,270	3,244
資源化等を行う施設（施設数）	26	26	26	26	26	
能力（t/日）	607	607	607	609	609	
粗大ごみ処理施設（施設数）	14	14	14	14	14	
能力（t/日）	399	399	399	399	399	
燃料化処理施設（施設数）	7	7	7	7	7	
能力（t/日）	550	550	550	550	550	
保管施設（施設数）	38	38	38	38	37	
能力（m ³ ）	17,983	17,983	17,958	17,958	17,805	
合 計（施設数）	109	108	108	108	106	
能力（t/日）	4,784	4,784	4,826	4,828	4,802	
能力（m ³ ）	17,983	17,983	17,958	17,958	17,805	

(注) 1 各年度中に稼働実績がある施設を計上している。

2 焼却施設の区分は次のとおりである。

- ・固定バッチ式 … 固定された火格子により間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・機械化バッチ式 … 固定バッチの一部を機械化し間欠焼却を行う方式で、1日8時間稼働。
- ・准連続式 … 連続焼却を行う方式で、1日16時間稼働。
- ・全連続式 … 連続焼却を行う方式で、24時間連続稼働。

※ 連続焼却方式：ごみの供給、移動・攪拌、焼却灰の排出等が連続的に機械装置で運転管理できる施設。

(2) 処理実績

本県におけるごみ処理施設（焼却施設・資源化施設・粗大ごみ処理施設・燃料化処理施設・保管施設）の位置図は、図2-6から図2-8、処理実績等の一覧表は、表2-10から表2-15のとおりである。

【凡 例】

○ 1 ～ ○ 22 : 施設番号 (焼却施設)

□ 1 ～ □ 7 : 施設番号 (燃料化处理施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

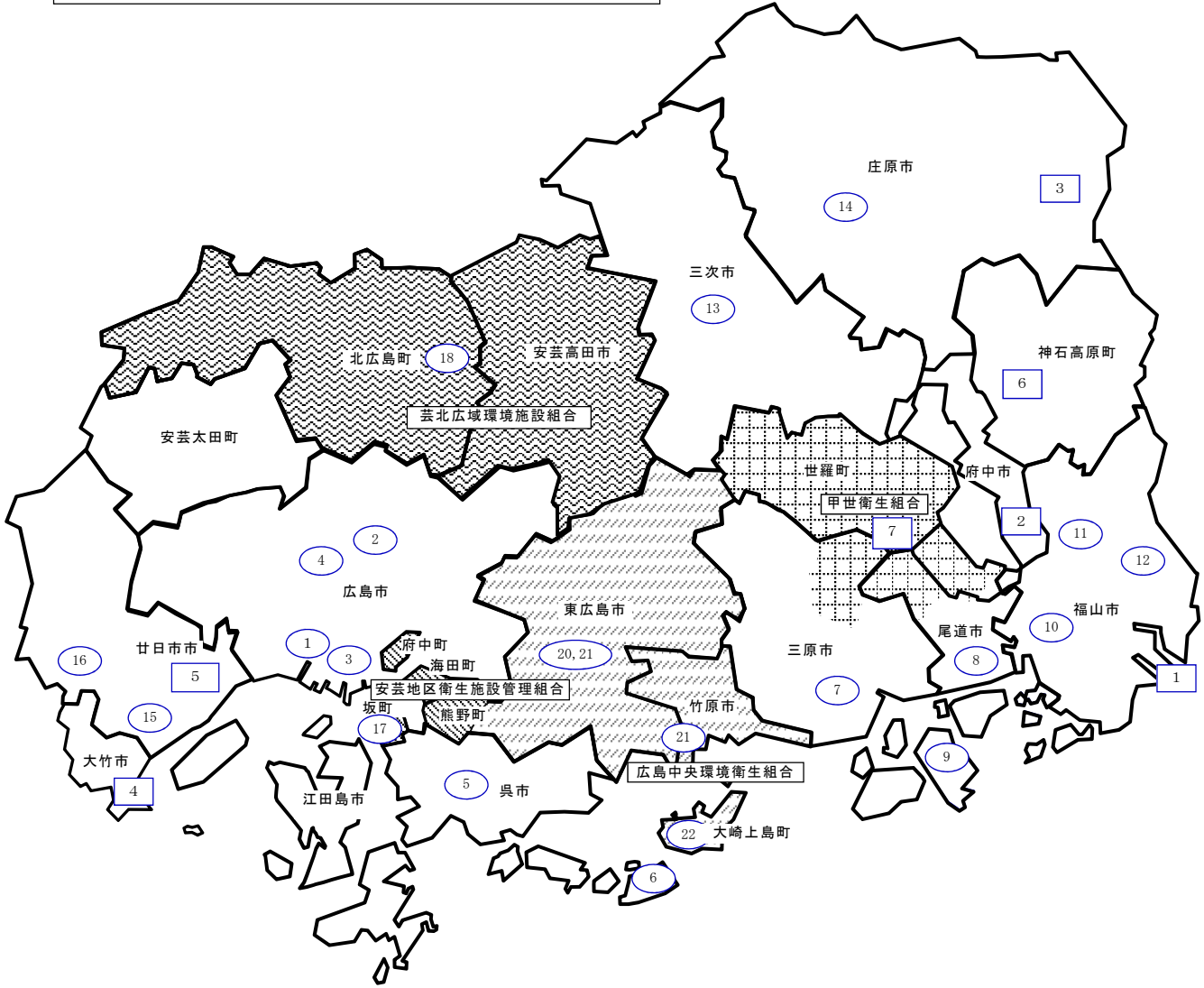


図 2 - 6 焼却施設及び燃料化处理施設の位置図 (平成 29 年度)

【凡 例】

○ 1 ○ 26 : 施設番号 (資源化施設)

□ 1 ~ □ 14 : 施設番号 (粗大ごみ処理施設)

■ 組合名 : 一部事務組合構成区域

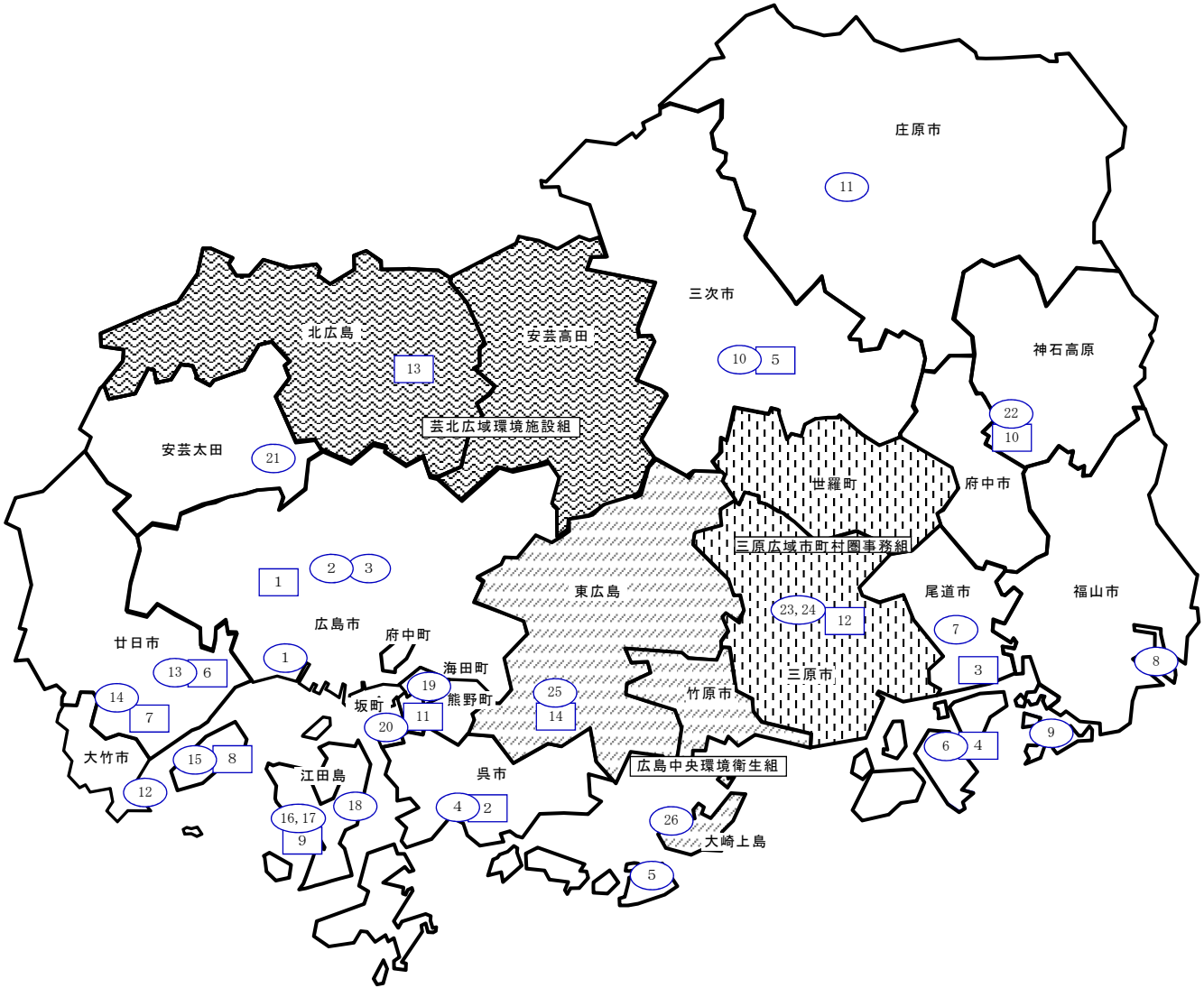


図 2 - 7 資源化施設及び粗大ごみ処理施設の位置図 (平成 29 年度)

【凡 例】

1 36 : 施設番号 (保管施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

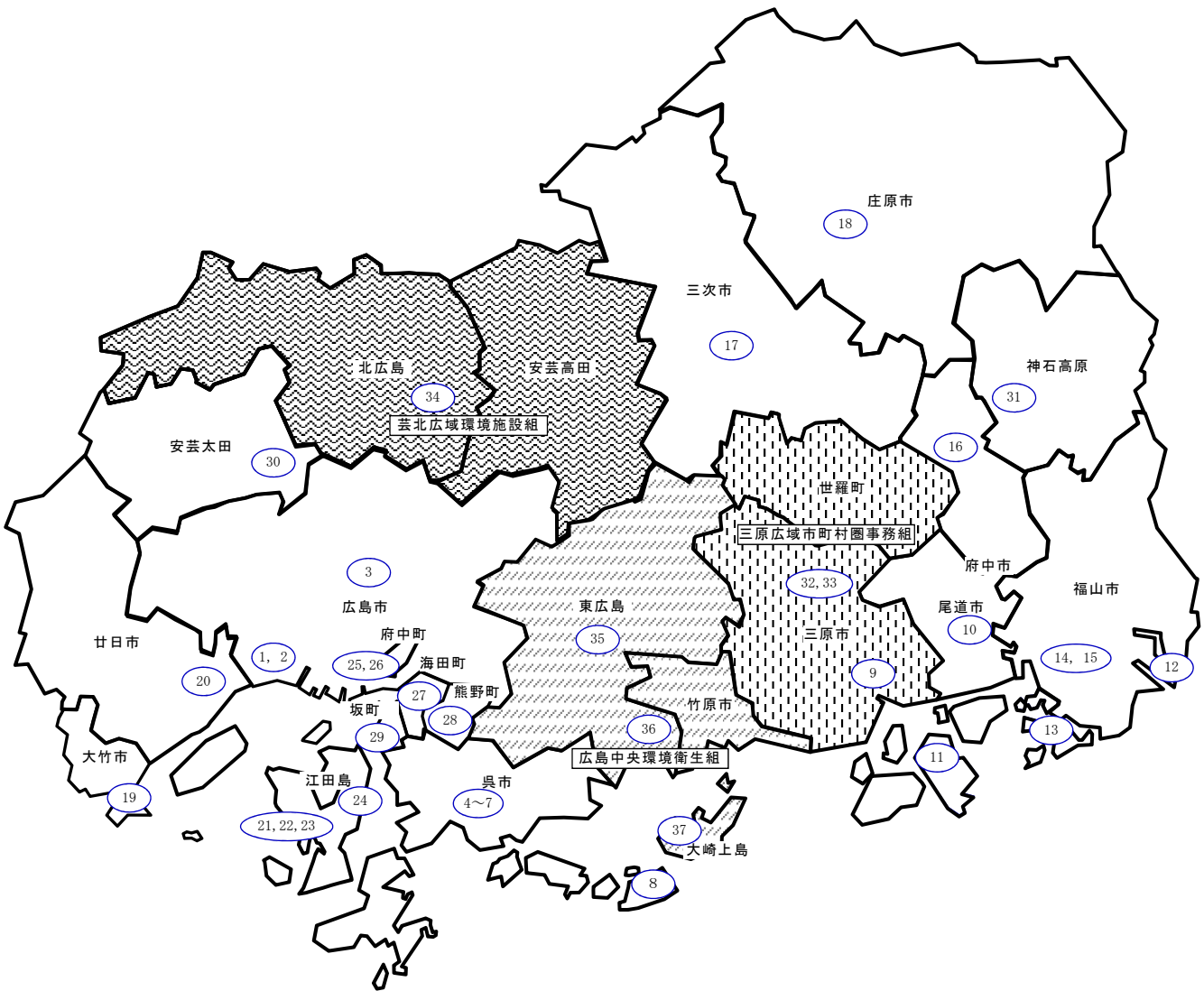


図 2 - 8 保管施設の位置図 (平成 29 年度)

表2-10 焼却施設及び処理実績等一覧表（平成29年度）

施設番号	処理方式	市町、事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象						公称能力 (t/日)	基数	年間処理量 (t/年度)	余熱利用の状況	資源化量 (t/年度)	発電能力 (kW)	発電効率 (%)	総発電量 (MWh)	灰処理設備		施設改廃等	運転管理体制			
						混合(み)	可燃(み)	不燃(み)	資源(み)	粗大(み)	処理残さ									その他	焼却灰			飛灰		
1	全	広島市	広島市中区南吉島一丁目5-1	広島市中工場	2003	○					○	600	3	138,499	場内温水 場内蒸気 発電(場内利用、場外利用)	372	15,200	14	51,671	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託			
2	全	広島市	広島市安佐北区可部町大字中島1460-1	広島市安佐北工場	1990	○					○	200	2	40,369	場内温水 場内蒸気 発電(場内利用、場外利用)	0	1,100	7	4,411	無し	薬剤処理	変無	委託			
3	全	広島市	広島市南区東雲三丁目17-1	広島市南工場	1988	○					○	300	2	54,209	場内温水 場内蒸気 場外温水 発電(場内利用、場外利用)	0	1,400	14	10,380	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託			
4	全	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	安佐南工場焼却施設	2013	○					○	400	2	67,682	場内温水 場内蒸気 発電(場内利用、場外利用)	223	10,760	19	23,797	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託			
5	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目9-3	クリーンセンターくれ(第3工場)	2002	○					○	380	3	74,641	場内温水 場外温水 発電(場内利用、場外利用)	543	7,000	19	28,890	熔融処理	セメント固化管理施設	変無	委託			
6	機	呉市	呉市豊町大長6329	芸予環境衛生センター(ごみ処理施設)	1997	○					○	7	1	1,033	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	直営			
7	准	三原市	三原市八坂町227	三原市清掃工場	1999	○					○	128	2	28,691	場内温水	0				無し	セメント固化管理施設	変無	一部委託			
8	准	尾道市	尾道市長者原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994	○					○	120	2	31,550	場内温水 場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託			
9	准	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990	○					○	50	2	10,590	場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	直営			
10	全	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市新西部清掃工場	1980	○						150	2	26,385	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	委託			
11	機	福山市	福山市新市町大字下安井3328-6	福山市新市クリーンセンター	1994	○						30	2	4,688	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	一部委託			
12	准	福山市	福山市神辺町字上御領3000-7	福山市深品クリーンセンター	1994	○						80	2	20,395	場内温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託			
13	全	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○					○	90	2	11,496	場内温水、場外温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託			
14	機	庄原市	庄原市一木町266-2	庄原市備北クリーンセンター	1990	○					○	40	2	5,934	利用無し	0				無し	無し	変無	一部委託			
15	准	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	○						60	2	8,224	場内温水 場内蒸気	0				無し	セメント固化管理施設	変無	委託			
16	機	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯クリーンセンター	1999	○						15	2	2,848	場内温水 場内蒸気	0				無し	薬剤処理	変無	委託			
17	全	安芸地区	坂町21322-8	安芸クリーンセンター	2002	○					○	130	2	30,480	発電(場内利用、場外利用)	1,543	1,360	12.5	7,808	熔融処理 その他	無し	能変	委託			
18	准	芸北広域	北広島町川井11080-18	芸北広域さいセンター ごみ焼却処理施設	1995	○					○	44	2	10,906	場外温水	0				無し	無し	変無	一部委託			
19	全	広島中央	東広島市西条町上三永766-1	賀茂環境衛生センター (1号炉、2号炉)	1985	○					○	150	2	20,702	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	委託			
20	全	広島中央	東広島市西条町上三永766-1	賀茂環境衛生センター (3号炉)	2001	○					○	150	1	37,155	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託			
21	全	広島中央	竹原市吉名町2654	竹原安芸津環境センター	1991	○					○	105	2	9,145	利用無し	0				無し	セメント固化管理施設	変無	委託			
22	機	広島中央	大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991	○					○	15	2	1,807	場内温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託			
						固	0	施設	0	0	0							0	0	0	0					
						機	5	施設	107	9	16,310							0	0	0	0					
						准	6	施設	482	12	110,356							0	0	0	0					
						全	11	施設	2,655	23	510,763							2,681	36,820	85	126,957					
						稼働施設	計	22	施設	3,244	44	637,429							2,681	36,820	85	126,957				

建設中、休止、廃止等施設

建設	処理	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	基数	運転管理体制	建設・休止年度	廃止年度
建設	全	廿日市市	廿日市市材港南1358-1	(仮称)廿日市クリーンセンター	2019	可燃ごみ、処理残さ	150	2	委託	建設中	建設中
休止	機	福山市	福山市沼隈町常石東山134-1	福山市沼隈清掃工場	1982	可燃ごみ	15	1	委託	2005(H17)	休止
廃止	機	山県郡西部	安芸太田町大字穴黒峠	ボックルくろだおクリーンセンター	1996	可燃ごみ、処理残さ	26	2	直営	2016(H28)	廃止
廃止	機	呉市	呉市普戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1995	可燃ごみ	31	2	直営	2014(H26)	廃止
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(1系)	1980	可燃ごみ	45	1	委託	2013(H25)	廃止
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場(2・3系)	1984	可燃ごみ	90	2	委託	2013(H25)	廃止
廃止	全	福山市	福山市赤坂町赤坂521	福山市西部清掃工場	1972	可燃ごみ	100	4	直営	2013(H25)	廃止
廃止	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市焼却工場(第1工場)	1980	可燃ごみ	300	2	直営	2012(H24)	廃止
廃止	機	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1974	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24)	廃止
廃止	固	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1996	可燃ごみ	3	1	直営	2012(H24)	廃止
廃止	機	神石高原町	油木町油木甲2887	油木環境事業センター	1981	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24)	廃止
廃止	機	神石高原町	神石町福永	神石ごみ処理施設	1989	可燃ごみ	4	1	直営	2012(H24)	廃止
廃止	固	三原市	三原市本郷町本郷543-1	三原市本郷清掃工場	1993	可燃ごみ、粗大ごみ	26	2	委託	2011(H23)	廃止

(注) 1 処理方式：「固」固定パッチ、「機」機械化パッチ、「准」準連続、「全」全連続
 2 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり
 3 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

休止計	1	施設	15	1
廃止計	11	施設	635	19

表2-11 資源化等を行う施設及び処理実績等一覧表（平成29年度）

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	処理内容				施設改廃等	運転管理体制	備考	
					可燃(み)	不燃(み)	資源(み)	粗大(み)	その他				選別	圧縮梱包	堆肥化	その他				
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997			○		○	90.0	18,509	14,480	○	○			変無	委託		
2	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013			○		○	70.0	9,480	7,051	○	○			変無	委託		
3	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬2030	広島市植木せん定枝リサイクルセンター	1999					○	25.0	975	974			○		変無	委託		
4	呉市	呉市広多賀谷四丁目地内	呉市資源化施設	1998			○			4.0	6,541	6,537			○		変無	委託		
5	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター	1997			○			2.0	135	132			○		変無	直営		
6	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○			4.0	285	285	○	○			変無	一部委託		
7	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市容器包装プラスチック工場	2011			○			7.2	1,506	1,332	○	○			変無	委託	H23.10.1修正和クリーンから継承	
8	福山市	福山市箕沖町107-2	福山市リサイクル工場	2000		○	○	○		170.0	16,029	5,056	○	○		○	変無	委託		
9	福山市	福山市内海町字新道644-1	福山市内海リサイクルセンター	1996		○	○		○	1.6	84	53	○				変無	委託		
10	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	2000			○			7.0	773	647	○	○			変無	委託		
11	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005		○	○	○		15.0	1,756	1,756	○	○			変無	委託		
12	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理資源化施設	1989		○	○	○		11.0	1,813	1,511	○	○			変無	直営		
13	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001			○			24.0	2,439	1,796	○	○			変無	委託		
14	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯不燃物処理作業場(佐伯クリーンセンター内)	2006			○			3.0	255	255	○				変無	委託		
15	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島不燃物処理施設(宮島清掃センター内)	1980			○			25.0	15	15	○	○			変無	委託	H28実績なし	
16	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ビン・缶)	1998			○			7.0	356	287	○	○			変無	委託		
17	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002			○			0.35	38	38	○				変無	委託		
18	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(可燃ごみ)	2002	○					45.0	7,005	0	○				変無	委託	可燃ごみ圧縮施設	
19	海田町	海田町国信二丁目18-1	海田町環境センター	1988			○			10.0	97	97	○	○			変無	直営		
20	坂町	坂町2430	リサイクルセンター坂	2004			○			4.0	681	681	○	○			変無	委託		
21	安芸太田町	安芸太田町穴1456-1	ポックルくろだおクリーンセンター	1997	○	○	○	○		9.0	1,433	518	○	○			変無※	直営	H29.4.1山県郡西部(解散)から継承	
22	神石高原町	神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006			○	○	○	8.0	367	367	○	○			変無	委託		
23	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	再資源選別処理場	1993			○	○	○	30.0	2,853	2,853	○				変無	委託		
24	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006			○			11.0	925	925	○	○			変無	委託		
25	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター(ペットボトル等処理施設)	2006			○			22.0	1,625	1,181	○	○			変無	委託		
26	広島中央	大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991			○			4.0	95	95	○				変無	委託		
					稼働施設	計26	施設		609.2	76,070	48,922									

建設中、休止、廃止等施設

休止	市町名	住 所 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象	公称能力	運転管理体制	休止年度
休止	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999	資源ごみ	7.0	直営	2013(H25) 休止
廃止	呉市	呉市蒲刈町戸大信11066-4	蒲刈清掃センター	1977	不燃ごみ	0.1	直営	2007(H19) 休止
廃止	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1972	不燃ごみ、資源ごみ	0.3	直営	2008(H18) 廃止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	資源ごみ、その他	50.0	委託	2013(H25) 廃止
廃止	熊野町	熊野町中溝一丁目1-1	熊野町エコステーション	2001	資源ごみ	2.0	直営	2011(H23) 廃止
					休止計	1	施設	7.0
					廃止計	4	施設	52.4
					合 計	5	施設	59.4

(注) 1 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり
2 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

表2-12 粗大ごみ処理施設及び処理実績等一覧表（平成29年度）

施設番号	種類	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	資源回収量 (t/年度)	施設改廃等	運転管理体制	備考	
						可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他							
1	破	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	広島市安佐南工場大型ごみ破砕処理施設	1992				○		100.0	12,627	1,418	変無	委託		
2	併	呉市	呉市広多賀谷三丁目9-3	クリーンセンターくれ（ごみ破砕選別施設）	2002	○			○		55.0	8,779	1,187	変無	委託		
3	併	尾道市	尾道市長者原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994	○	○	○			35.0	4,136	623	変無	委託		
4	併	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○	○		14.0	539	204	変無	一部委託		
5	併	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	○	○		22.0	2,502	1,058	変無	委託		
6	破	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市粗大ごみ処理施設(エコセンターはつかいち内)	1990				○		35.0	1,438	356	変無	委託		
7	破	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997				○		13.0	487	137	変無	委託		
8	破	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島粗大ごみ処理施設(宮島清掃センター内)	1999				○		4.0	8	4	変無	委託		
9	破	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(粗大)	1998				○		8.0	1,019	249	変無	委託		
10	破	神石高原町	神石高原町階見1254-1	粗大ごみ処理施設	2010	○		○			3.2	146	53	変無	委託		
11	破	安芸地区	坂町21322-8	安芸クリーンセンター	2002				○		6.0	2,168	0	能変	委託		
12	庄	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	2010	○		○			50.0	707	707	変無	委託		
13	併	芸北広域	北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンター 粗大ごみ処理施設	1996	○	○	○			14.0	1,120	307	変無	直営		
14	併	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター(粗大ごみ処理施設)	1990	○	○	○	○		40.0	4,472	1,773	変無	委託		
						破砕	7	施設		169.2	17,893	2,217					
						圧縮	1	施設		50.0	707	707					
						併用	6	施設		180.0	21,548	5,152					
						稼働施設	計	14	施設		399.2	40,148	8,076				

建設中、休止、廃止等施設

建設種別	種類	市町名	住 所 地	施設名	使用開始	処理対象	公称能力	運転管理体制	休廃止年度
建設	破	廿日市市	廿日市市木材港南1358-1	(仮称) 廿日市クリーンセンター	2019	粗大ごみ	10.0	委託	新設
廃止	併	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市破砕処理場	1978	不燃ごみ, 粗大ごみ	50.0	委託	2003(H15) 休止
						休止計	1	施設	50.0

- (注) 1 種類: 「破」は破砕, 「庄」は圧縮, 「併」は併用施設
 2 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり
 3 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

表2-13 燃料化処理施設及び処理実績等一覧表（平成29年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					処理残さ	供給先の利用状況	公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	燃料製造量 (t/年度)	施設改廃等	運転管理体制	備考
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他								
1	福山市	福山市箕沖町107-7	福山市ごみ固形燃料工場	2004	○					○	発電用	300.0	90,305	50,180	変無	委託	
2	府中市	府中市鶴飼町74-2	府中市クリーンセンター	2002	○			○			発電用	60.0	7,633	3,767	変無	委託	
3	庄原市	庄原市東城町久代6671-2	庄原市東城クリーンセンターごみ固形燃料化施設	2002	○						発電用	19.0	1,674	870	変無	委託	
4	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市ごみ固形燃料化施設	2003	○					○	発電用	42.0	6,594	3,494	変無	委託	
5	廿日市市	廿日市市宮内3860	エコセンターはつかいち(RDF製造施設)	2004	○					○	発電用	102.0	21,193	12,399	変無	委託	
6	神石高原町	神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせき	2002	○						発電用	11.0	1,084	466	変無	委託	
7	甲世衛生	世羅町川尻10781-19	エコワイズセンター	1998	○			○			発電用	16.0	3,612	1,825	変無	直営	
						稼働施設	計	7	施設		550.0	132,095	73,001				

(注) 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり

(参考) 表2-14 その他の施設(ごみの中間処理施設)及び処理実績等一覧表(平成29年度)

施設番号	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処理対象					公称能力 (t/日)	年間処理量 (t/年度)	処理内容			施設改廃等	運転管理体制	備考	
					可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	その他			破砕	圧縮梱包	その他				
1	呉市	呉市川尻町水落1018-18	呉東部中継センター	2003	○	○		○			30.0	5,068			○	変無	一部委託	可燃ごみ圧縮施設
						稼働施設	計	0	施設		30.0	5,068						

- (注) 1 施設改廃等: 「建設」建設中, 「新設」新規稼働, 「変無」能力変更なし, 「能変」能力変更あり
 2 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

表 2-15 保管施設及び保管実績等一覧表（平成 29 年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	保管対象						保管面積			年間保管量 (t/年度)	保管分類数	施設改廃等	運転管理体制	備考
					紙	金属	ガラス	ペットボトル	プラスチック	その他	屋内 (㎡)	屋外 (㎡)	合計 (㎡)					
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997	○	○	○				1,215	0	1,215	18,509	5	変無	委託	
2	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-1	広島市資源ごみ選別施設	1998				○			84	0	84	219	1	変無	委託	
3	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○				1,351	0	1,351	9,480	5	変無	委託	
4	呉市	呉市広多賀谷四丁目地内	呉市缶類資源化施設	2000		○					400	0	400	358	2	変無	委託	
5	呉市	呉市広多賀谷四丁目地内	呉市紙類ストックヤード	2000	○						250	0	250	4,356	4	変無	委託	
6	呉市	呉市広多賀谷四丁目地内	呉市ペットボトルストックヤード	2000				○			200	0	200	361	1	変無	委託	
7	呉市	呉市広多賀谷四丁目地内	呉市カレットストックヤード	1998				○			0	196	196	1,193	4	変無	委託	
8	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター（ストックヤード）	2002	○	○	○	○			140	1,723	1,863	132	7	変無	直営	
9	三原市	三原市八坂町227	三原市清掃工場 ストックヤード	2012	○					○	71	0	71	99	5	変無	一部委託	
10	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999				○			299	1,774	2,073	195	1	変無	委託	
11	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	○		○	233	262	495	1,557	13	変無	一部委託	
12	福山市	福山市箕沖町107-2	福山市クリーンセンター（リサイクル工場）	2000		○		○	○		288	0	288	5,056	3	変無	委託	
13	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場（保管施設）	2001				○	○		36	0	36	53	2	変無	委託	
14	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市西部ストックヤード	2014	○						120	0	120	52	3	変無	直営	
15	福山市	福山市柳津町2285	慶広浜埋立地（ストックヤード）	2000	○	○	○	○	○	○	0	1,400	1,400	2,247	6	変無	直営	
16	府中市	府中市上下町水永419-8	府中市北部クリーンステーション	2013		○				○	80	0	80	44	6	変無	委託	
17	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	○	○	○	○	198	83	281	3,334	8	変無	委託	
18	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	○	○	○	870	0	870	1,756	13	変無	委託	
19	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理場	1989	○	○	○	○	○	○	400	300	700	1,511	6	変無	直営	
20	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001	○	○	○	○	○	○	292	0	292	2,401	9	変無	委託	
21	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター（カレット）	1998				○			53	0	53	183	3	変無	委託	
22	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター（ペットボトル）	2002				○			125	0	125	38	1	変無	委託	
23	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター（鉄・アルミ缶）	1998		○					40	0	40	104	2	変無	委託	
24	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター（ストックヤード）	2009	○					○	180	0	180	607	4	変無	委託	
25	府中町	府中町八幡四丁目1-1	府中町環境センター	1981	○	○	○			○	72	211	283	1,276	7	変無	一部委託	
26	府中町	府中町八幡四丁目1-1	府中町リサイクルセンター	1999	○				○	○	273	0	273	64	3	変無	委託	
27	海田町	海田町国信二丁目18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	○		○	138	50	188	530	5	変無	直営	
28	熊野町	熊野町2682-73	熊野町環境センターストックヤード	2006	○	○	○	○	○	○	574	0	574	1,461	8	変無	委託	
29	坂町	坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	○	○	○	○	○	○	242	0	242	681	12	変無	委託	
30	安芸太田町	安芸太田町穴1456-1	ボックルくろだおクリーンセンター	1997	○	○	○	○	○	○	412	0	412	518	6	変無※	直営	H29.4.1山県郡西部（解散）から継承
31	神石高原町	神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006		○	○				150	0	150	68	4	変無	委託	
32	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	1974		○	○	○		○	189	52	241	1,928	4	変無	委託	
33	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設（プラスチック圧縮梱包施設）	2006						○	34	0	34	925	1	変無	委託	
34	芸北広域	北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンター ストックヤード施設	2002	○			○	○		105	21	126	140	3	変無	直営	
35	広島中央	東広島市黒瀬町国近427-24	賀茂環境センター	1990		○	○			○	212	0	212	2,140	4	変無	委託	
36	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場（保管施設）	1995	○	○		○	○	○	272	1,428	1,700	1,606	12	変無	委託	
37	広島中央	大崎上島町沖浦106-10	沖浦古紙ストックヤード	2006	○						707	0	707	376	3	変無	委託	
					稼働施設 計 37 施設						10,305	7,500	17,805	65,558				

建設中、休止、廃止等施設

休廃	市町名	所在地	施設名	使用開始	処理対象	(屋内)	(屋外)	保管面積	運転管理体制	休廃止年度
休止	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター（古紙）	1985	紙	185	0	185	委託	2009 (H21) 休止
廃止	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター 古紙ストックヤード	1995	紙	275	0	275	直営	2016 (H28) 廃止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	紙、金属、ガラス、その他	1,159	0	1,159	委託	2013 (H25) 廃止
廃止	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990	紙、ペットボトル	42	111	153	直営	2016 (H28) 廃止
						休止計 1 施設	185	0	185	
						廃止計 3 施設	1,476	111	1,587	
						合計 4 施設	1,661	111	1,772	

(注) 1 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり
2 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

6 最終処分場の整備状況と埋立実績

(1) 整備状況

市町及び一部事務組合における最終処分場の状況は、表2-16のとおりである。

過去3年間における埋立実績の平均から推計すると、約15年分の残余容量がある。

新たな最終処分場の整備については、住民合意が得られにくいなどの問題により、整備が難しいことから、ごみの減量化及び資源化を一層促進して残余容量の確保を図るとともに、処分場の計画的な整備を行う必要がある。

表2-16 最終処分場の状況（平成25年度～29年度）

年度	最終処分場数				埋立地面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³ /年)	残余年数 (年)
	山間	平地	海面	計					
25	17	5	1	23	908,660	8,582,212	2,165,141	131,250	17
26	17	5	0	22	724,660	7,579,202	2,042,158	117,297	16
27	18	5	0	23	743,432	7,851,399	2,018,862	133,507	16
28	18	4	0	22	742,162	7,848,097	1,893,478	133,350	15
29	18	4	0	22	742,162	7,848,097	1,783,429	122,495	14

(注) 1 最終処分場の区分は次のとおりである。

- ・山間 … 山間の谷間（空間）を利用した最終処分場。
- ・平地 … 陸上の平地を掘削して設置された最終処分場。
- ・海面 … 水面部に設置された最終処分場のうち、海面埋立のもの。

2 最終処分場の容量の残余年数は、次のとおり算出した。

過去3年間の平均埋立量： $(133,507\text{m}^3 + 133,350\text{m}^3 + 122,495\text{m}^3) \div 3 = 129,784\text{m}^3$

残余年数： $1,783,429\text{m}^3 \div 129,784\text{m}^3 = 13.7$ 年

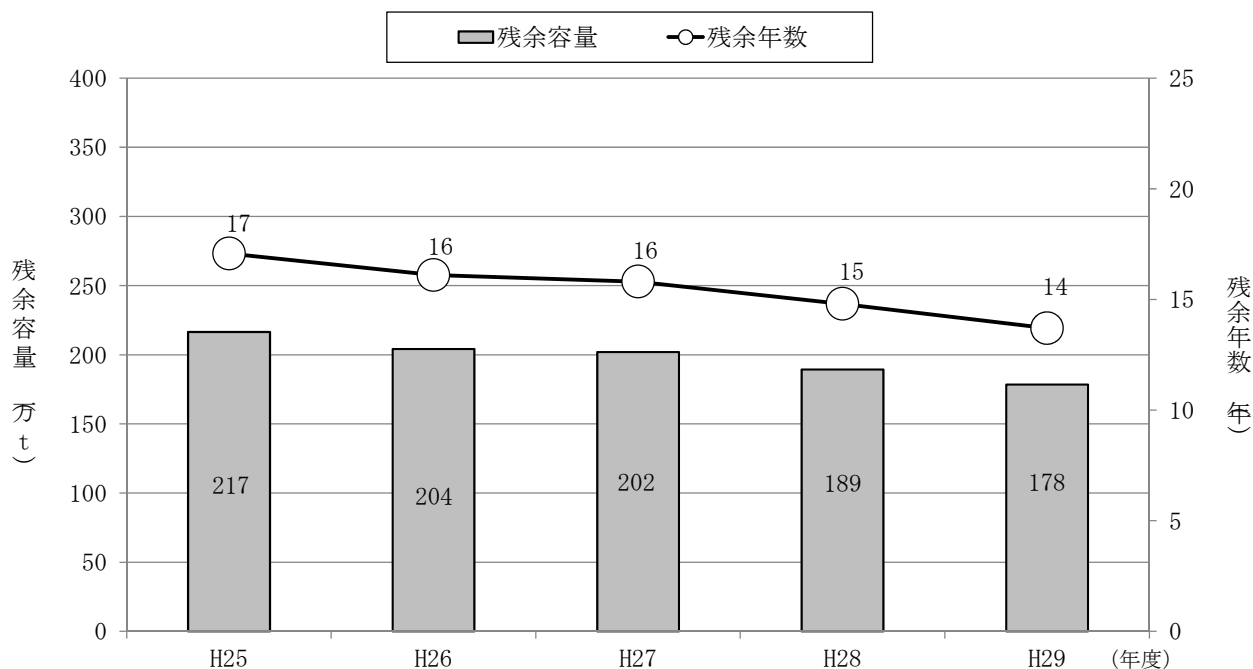


図2-9 残余容量及び残余年数の推移（平成25年度～29年度）

(2) 埋立実績

本県における最終処分場の位置図は図2-10、埋立実績等の一覧表は表2-17のとおりである。



図2-10 最終処分場の位置図 (平成29年度)

表 2-17 最終処分場及び埋立実績等一覧表（平成 29 年度）

施設番号	埋立場所	市町村事務組合名	所在地	施設名	埋立開始年度	埋立物						埋立地面積 (m ²)	全体容量 (m ³)	残余容量 (m ³)	埋立実績 (m ³)	埋立終了年度 (予定)	浸出水処理施設	しゅ水工	処分場の現状	施設改廃等	運転管理体制	
						可燃(み)	不燃(み)	資源(み)	その他	粗大(み)	処理残さ											焼却残さ
1	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬 2 0 3 0	広島市玖谷埋立地	1990		○		○		○	○	146,000	3,500,000	352,000	69,500	2019	有	有	埋立中	変無	一部委託
2	山間	呉市	呉市焼山町字打田 6 1 9 - 1	呉市一般廃棄物最終処分場	2015				○		○	○	18,772	272,197	239,474	5,152	2029	有	有	埋立中	変無	委託
3	山間	三原市	三原市八坂町 2 2 7	三原市一般廃棄物最終処分場	1998						○	○	22,000	163,000	61,612	976	2023	有	有	埋立中	変無	一部委託
4	山間	尾道市	尾道市原田町梶山田 4 3 4 0 外	尾道市最終処分場（原田町）	2002						○		23,000	194,000	119,450	7,678	2032	有	有	埋立中	変無	委託
5	山間	尾道市	尾道市因島大浜町 1 2 1 7 - 1	尾道市因島一般廃棄物最終処分場	1996		○				○	○	10,700	80,000	26,456	1,904	2011	有	有	埋立中	変無	一部委託
6	山間	尾道市	尾道市瀬戸田町名荷 2 2 2 1	尾道市瀬戸田名荷埋立処分地	1991						○		10,100	54,000	37,309	486	2021	有	有	埋立中	変無	委託
7	平地	福山市	福山市箕沖町 1 0 7 - 4	福山市新箕沖埋立地	1989				○		○	○	85,000	628,000	260,766	0	2027	有	有	埋立中	変無	委託
8	平地	福山市	福山市箕沖町 1 0 7 - 3	福山市箕沖埋立地	1978				○		○	○	165,000	1,495,000	64,772	11,399	2023	有	有	埋立中	変無	委託
9	平地	福山市	福山市柳津町 2 2 8 5	福山市慶応浜埋立地	1981				○				41,000	155,800	8,687	385	2021	有	有	埋立中	変無	直営
10	山間	福山市	福山市内海町字新道 6 6 4	福山市内海最終処分場	1994				○		○		3,000	10,700	5,246	10	2030	有	有	埋立中	変無	委託
11	山間	福山市	福山市新市町大字下安井 3 3 2 8 - 6	福山市新市クリーンセンター最終処分埋立地	1994						○		7,200	60,000	43,631	522	2030	有	有	埋立中	変無	一部委託
12	山間	福山市	福山市神辺町上御領 3 0 0 - 1 3	福山市深品最終処分場	2000						○		8,700	75,000	39,289	2,133	2035	有	有	埋立中	変無	委託
13	山間	府中市	府中市諸毛町 2 3 1	府中市埋立センター	1999		○				○		27,800	149,700	37,631	1,969	2026	有	有	埋立中	変無	委託
14	山間	三次市	三次市栗屋町 3 5 0 5	一般廃棄物下荒瀬最終処分場	1993						○	○	57,000	154,000	29,804	1,325	2023	有	有	埋立中	変無	委託
15	平地	庄原市	庄原市是松町 2 0 - 2 6	庄原市一般廃棄物最終処分場（グリーンハウス）	2005						○		1,340	7,100	5,592	113	2020	有	有	埋立中	変無	委託
16	山間	廿日市市	廿日市市宮内 3 8 6 0	廿日市市一般廃棄物最終処分場	1992		○				○	○	18,000	150,000	66,471	1,463	2041	有	有	埋立中	変無	委託
17	山間	廿日市市	廿日市市大野 1 8 1 4 - 2 2	廿日市市大野一般廃棄物最終処分場	1994		○		○		○		30,000	221,000	173,878	1,936	2013	有	有	埋立中	変無	委託
18	山間	廿日市市	廿日市市宮島町 1 1 5 3 - 1 2	廿日市市宮島廃棄物最終埋立処分場（新設）	2000		○				○	○	6,700	33,000	29,990	319	2015	有	有	埋立中	変無	一部委託
19	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王 1 0 7 1 8 - 1	江田島市環境センター（第 2 埋立地）	1994		○				○	○	15,700	93,000	27,737	576	2020	有	有	埋立中	変無	委託
20	山間	神石高原町	神石高原町有木 7 1 7 0 - 2	グリーンセンター陽光	2005		○		○		○		1,150	7,600	5,417	253	2019	有	有	埋立中	変無	直営
21	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近 4 2 7 - 2 4	賀茂環境センター（2 工区）	2006				○		○	○	12,000	195,000	92,461	9,591	2023	有	有	埋立中	変無	委託
22	山間	広島中央	東広島市安芸津町木谷 1 6 2 0 - 1	竹原安芸津最終処分場	1995		○		○		○	○	32,000	150,000	55,756	4,805	2020	有	有	埋立中	変無	委託
						山間 18 施設						449,822	5,562,197	1,443,612	110,598							
						平地 4 施設						292,340	2,285,900	339,817	11,897							
						海面 0 施設						0	0	0	0							
						稼働施設 計 22 施設						742,162	7,848,097	1,783,429	122,495							

埋立終了，建設中，休止，廃止等施設

埋立状況	場所	市町名	住 所 地	施設名	使用開始	処 理 対 象	埋立地面積	全体容量	埋立終了年度	休廃止年度	転管理体制
埋立終了	海面	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市埋立処理場	1987	処理残渣，焼却残渣，その他	184,000	1,946,000	2012 (H22)		直営
埋立終了	山間	尾道市	尾道市浦崎町榎甲 1109-2 外	尾道市最終処分場（浦崎町）	1989	処理残渣，焼却残渣	15,400	109,600	2005 (H17)		委託
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市大野 2 7 1 5 - 2	廿日市市佐伯一般廃棄物最終処分場	1994	不燃ごみ，処理残渣，焼却残渣	3,400	11,400	2012 (H24)		一部委託
埋立終了	山間	廿日市市	廿日市市宮島町 1 1 5 3 - 1 2	廿日市市宮島廃棄物最終埋立処分場（現有）	1988	処理残渣，焼却残渣	5,400	29,800	2006 (H18)		直営
埋立終了	平地	甲世衛生	世羅町川尻 1 0 7 8 1 - 2 0	甲世衛生組合一般廃棄物最終処分場	1987	—	1,270	3,302	2015 (H27)		直営
埋立終了	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近 4 2 7 - 2 4	賀茂環境センター（1 工区）	1990	その他，処理残渣，焼却残渣	22,500	217,370	2008 (H20)		委託
休止	山間	福山市	福山市沼隈町下山南西ヶ迫池内	福山市沼隈最終処分場	1988	不燃ごみ，処理残渣，焼却残渣	8,380	56,723	2010 (H22)	2008 (H20)	休止 委託
廃止	山間	三原市	三原市本郷町本郷 3 7 3	三原市本郷町一般廃棄物埋立処分場	1989	その他，焼却残渣	1,627	6,400	2011 (H21)	2015 (H27)	廃止 委託
廃止	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王 718 番地 1	江田島市環境センター（第 1 埋立地）	1983	不燃ごみ，処理残渣，焼却残渣	13,960	151,949	2008 (H20)	2013 (H25)	廃止 委託
							埋立終了計 6 施設	231,970	2,317,472		
							休止計 1 施設	8,380	56,723		
							廃止計 2 施設	15,587	158,349		
							建設計 0 施設	0	0		

(注) 1 施設改廃等：「建設」建設中，「新設」新規稼働，「変無」能力変更なし，「能変」能力変更あり
2 県の集計は建設中，休止，廃止の施設を除き，国の集計は建設中，休止施設を含み，廃止施設を除く

7 資源化の状況

(1) 資源化率及びリサイクル率

平成 29 年度の資源化率は 19.6%，リサイクル率は 21.3%で，前年度から減少した。

表 2-18 ごみ処理における資源化率及びリサイクル率の推移（平成 25 年度～29 年度）

年 度	25	26	27	28	29	全国平均 (平成 29 年 度)
資源化率 (%)	20.0	19.8	19.6	19.8	19.6	16.0
リサイクル率 (%)	22.1	21.8	21.6	21.7	21.3	20.2
リサイクル率 (%) (ごみ燃料化量を除く)	14.2	13.8	13.8	13.7	13.4	19.4

(注) 1 資源化率(%)=(ごみ資源化量)/(ごみ処理量)×100

2 リサイクル率(%)=[(ごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

3 リサイクル率(ごみ燃料化量を除く)(%)=[(ごみ燃料化量を除いたごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

4 県外分は含まない。

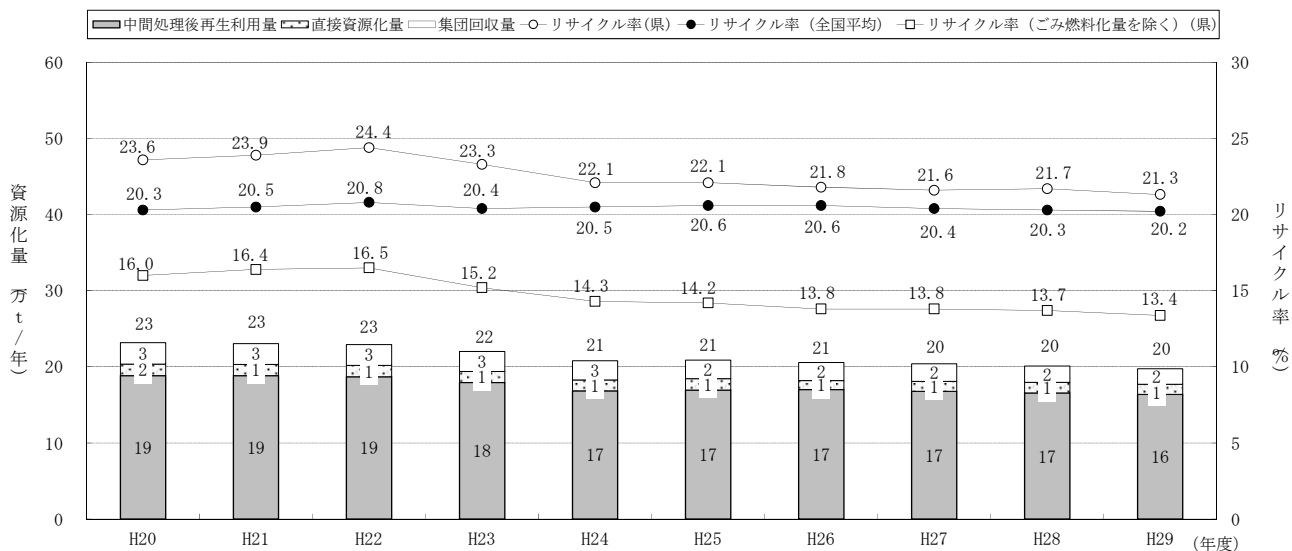


図 2-11 資源化量とリサイクル率の推移（平成 20 年度～29 年度）

(2) 種類別資源化量

市町等により収集処理され資源化されたものの種類別資源化量は，表 2-19 のとおりである。

表 2-19 種類別資源化量（平成 29 年度）

(単位：t/年)

紙類	金属類	ガラス類	ペット ボトル	プラス チック類	布 類	溶融 スラグ	固形燃料	その他	計
29,492	16,547	13,492	4,750	23,724	4,325	463	73,614	10,904	177,311

(注) 1 「紙類」は，紙パック，紙製容器包装を含む。

2 「プラスチック類」は，白色トレイ，容器包装プラスチックを含む。

3 「その他」は，肥料，焼却灰・飛灰のセメント原料化，BDF等。

4 集団回収を除く。

市町別の種類別資源化量及び一括データは，IV資料編の資料-表 12 及び表 13 に示すとおりである。